



呉市立図書館開館100周年記念デジタル体験環境コンテンツ （屋内プロジェクションマッピング）の公開について

大正14年11月25日に開館し、令和7年で100周年を迎える呉市立図書館の記念事業の一環として、こども向けのデジタル体験環境コンテンツ（屋内プロジェクションマッピング）を制作し、完成披露及び映像の公開を次の日程で行います。

当日は、コンテンツの原作者である呉市在住の絵本作家よこみちけいこ先生と、あゆみ保育園（広島県呉市中央3丁目）の園児を招待して、完成したコンテンツを体験してもらう予定としています。

公開日時

令和8年1月16日（金） 10：30から（予定）

公開場所

呉市中央図書館（1階児童コーナー）

制作したコンテンツの概要

呉市で活躍されている絵本作家の作品を取り上げ、作品世界を立体映像化し、手の動きや音で物語を操作するインタラクティブ絵本（人の動きで映像を操作できる絵本）

※内容については、別添の資料のとおりです。

コンテンツの概要

呉市で活躍されている絵本作家の作品を取り上げ、作品世界を立体映像化し、手の動きや音で物語を操作する映像コンテンツ（インタラクティブ絵本）です。

コンテンツのイメージ



（画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。）

使用作品

まんじゅうやのてるこさん
～看板から出てきたてるこさんが大暴れ！ピンポイントギャラリー
第21回絵本コンペ優秀賞作品～



よこみちけいこ / 作
マイクロマガジン社 / 発行

作者プロフィール

よこみちけいこ

広島県呉市生まれ。

2003年『ばらのことり』（月刊「こどものとも」福音館書店）でデビュー。

主な作品に第1回ママ絵本大賞受賞作『ひみつのたからさがし』（ポプラ社）、『かあさんのまほうのかばん』（絵：なかざわくみこ）、『15びょうのだいぼうけん』他多数。また、『あーんして ははは』（童心社）など紙芝居の製作も多数手掛けている。音楽とお話がコラボした紙芝居コンサートをあちこちで開催中。